



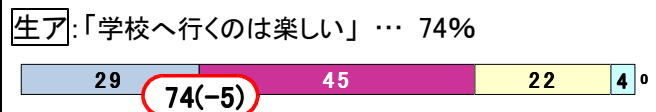
学校教育アンケート！ ご協力ありがとうございました

12月に実施いたしました学校教育アンケートへのご協力ありがとうございました。昨年度を上回り90%もの保護者の方々にご回答をよせていただき、集計結果の重みをしっかりと受けとめていきたいと考えています。

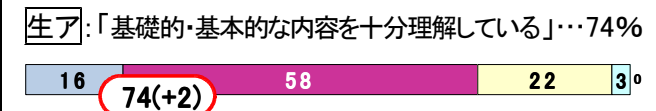
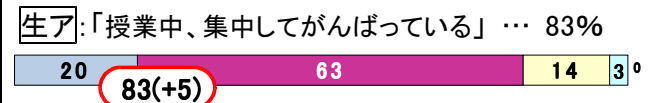
保ア…保護者アンケート、生ア…生徒アンケート

①よくあてはまる ②ややあてはまる ③あまりあてはまらない ④まったくあてはまらない ⑤無回答

①+②あてはまる（昨年度からの増減）



「学校は楽しい」と言っている生徒の割合は少し減少しましたが、「授業中、集中してがんばっている」「基礎的・基本的な内容を十分理解している」は増えており、日々の授業をしっかり受けて頑張っていることが伺えます。

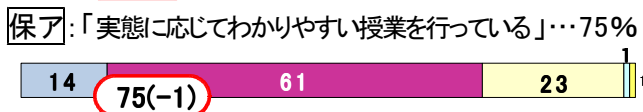
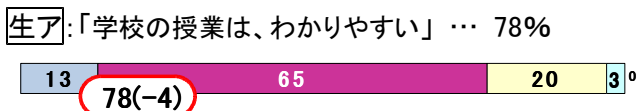


また、「部活動に楽しく参加している」でも増え

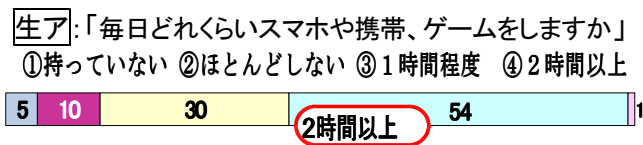
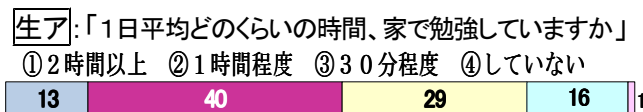
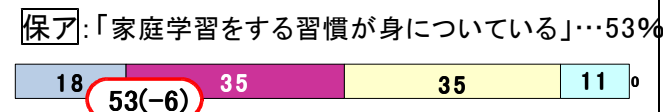
ており、充実した学校生活が送れていると思います。



「授業はわかりやすい」については、少し下がっています。生徒が授業に積極的に参加できることや基礎基本が理解できることは、「楽しい学校」につながっていく大きな要因であると考えています。



今後も継続して、さらにわかりやすい授業づくりに努め、授業力向上のため研究授業や研修会を実りあるものにしていきたいと思ひます。

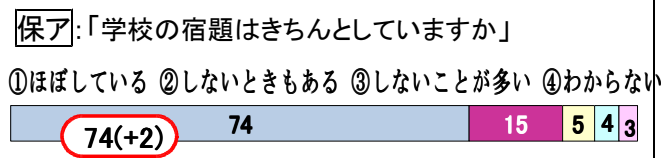
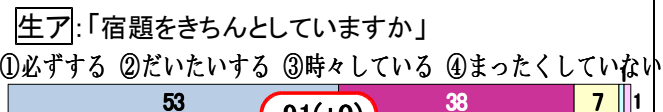


本校の課題として、家庭での学習習慣があげられます。「家庭学習をする習慣が身についている」では、昨年度よりさらに減少しています。生徒の家庭学習時間では、「していない」と答える生徒は

昨年度より減少しましたが、依然として16%もあります。

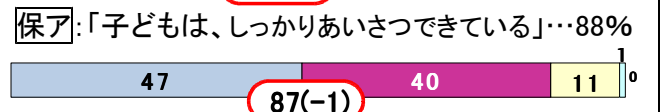
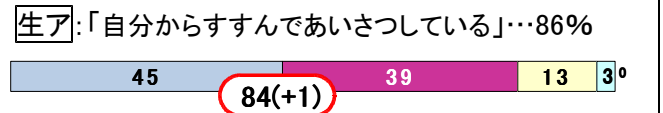
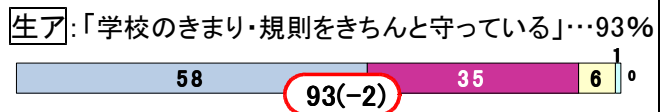
また、半数以上の51%が毎日2時間以上、1時間以上だと84%もの生徒が携帯やスマホなどを行っています。昨年度より使用時間が増加しています。

このことが、家庭学習時間の減少の原因となるだけでなく、健康面やSNS等による人間関係のトラブルにもつながるので心配しています。



学校の宿題については、している生徒が大多数ですが、1割の生徒ができていない状況です。各家庭のご協力を得ながら、家庭の学習習慣の改善に努めていきたいと思ひます。

本校の生徒は、素直で真面目な生徒が多く、学校の規則についてしっかり守り、挨拶についても自らできる生徒が多いです。

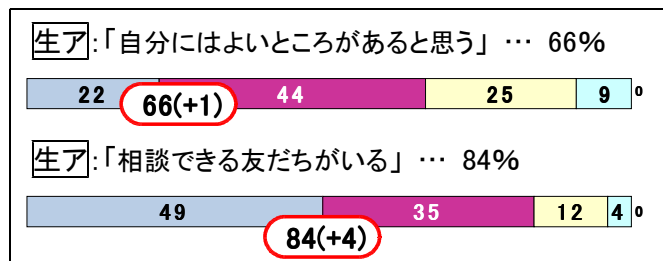


挨拶については、生徒会等のあいさつ運動や、地域の方々や元気アップボランティアさんとの交流で意識は高いと思ひます。引き続き自然に挨拶ができるように雰囲気づくりに努めたいと考えています。

「自分にはよいところがあるか」では、66%と低く、生徒たちの自己肯定感、自尊感情が低いと考えて

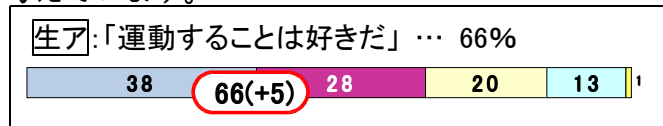
※このプリントは必ず保護者の方に渡してください。

います。しかし「相談できる友だちがいる」は、84%と増加しており少し安心することができました。



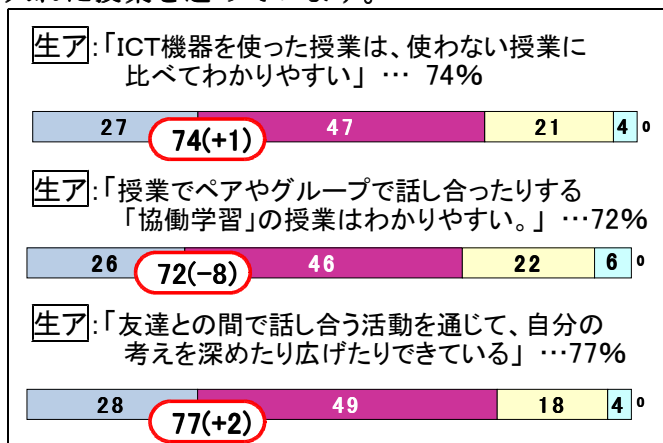
自尊感情が高いと、自分に自信をもち、自分のことを認めてあげることができ、より積極的に様々なことに取り組むことができると思います。逆に低いと、他人の目ばかりを気にしたり、素直に喜ばず、自分を責めたりしまいがちです。

生徒たちが、前向きに物事を求めるプラス思考が持てるように支援し、成功体験や達成感ももてるよう、学校行事などで生徒たちが主役となり、仲間と協働して取り組めるようにしていきたいと考えています。



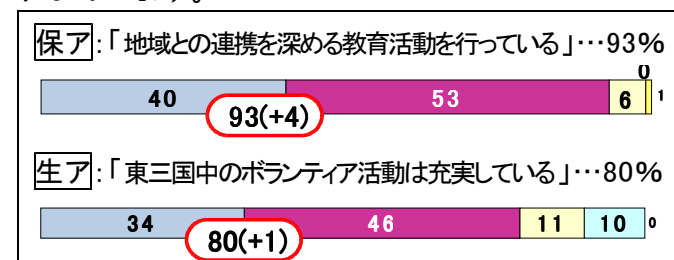
また、「運動することは好きだ」では、66%と増えてきているが、3分の1の生徒は、運動に対して苦手意識を持っているようです。

各授業では、ICT機器やタブレットを使った授業や、協働的な学習や話し合う活動を多く取り入れた授業を進めています。

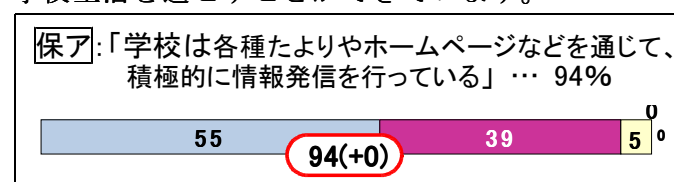


アンケート結果から、生徒たちも肯定的にとらえています。新しい学習指導要領の履行にむけ、全教室に壁掛けの短焦点プロジェクターの設置を行い、授業用パソコンでのプレゼンなどに活用をしています。協働的な学習での話し合い活動では、生徒たちは楽しく授業に参加できていますが、その話し合いが授業理解や深い学びにつながるように研究を進めていく必要があると感じています。

東三国中学校の特色である元気アップボランティアさんによる支援や、ジュニアリーダーの取り組みなどボランティア活動については、高い割合を示しています。



元気アップボランティア事業では、たくさんの地域の方々に登録いただき、毎日、給食支援、図書館支援などに来校され生徒たちと交流を重ねています。また、生徒のボランティア組織「ジュニアリーダー」が結成され、生徒たちは、地域のクリーンウォークなどの清掃活動、防災訓練、地域行事に積極的に参加し活動しています。相互のボランティア活動による多くの人々との交流が、子ども達の情意面を育成させてくれて、落ち着いた学校生活を過ごすことができます。



日々の授業の様子、さまざまな学校行事やボランティア活動の様子は、各種たよりやホームページを通じて積極的に発信しています。

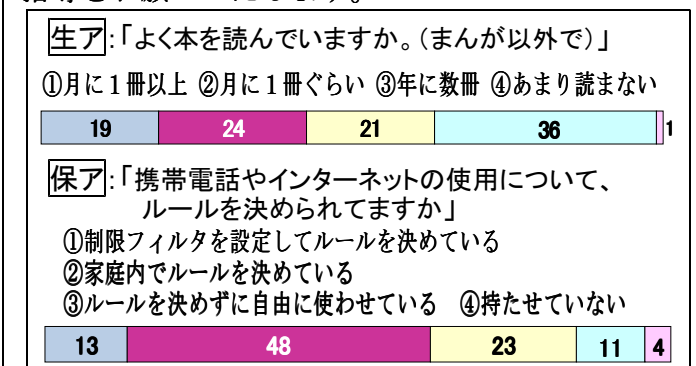
ご家庭の事情で、なかなか学校行事に出席できなかったり、中学生になって思春期となり、なかなか話をする機会が少なくなったと思われることもあると思います。

ぜひ、ホームページなどで学校の様子を知って

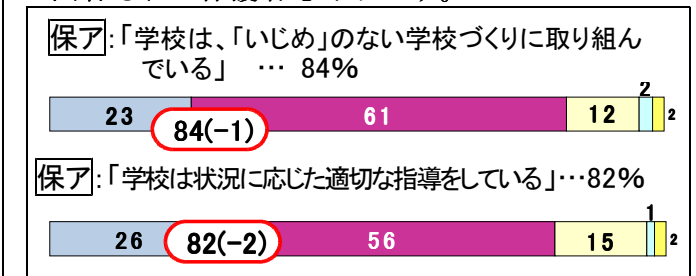
いただき、子どもとの会話の糸口にしていただければ幸いです。

生徒たちの状況で気になるところは、読書をしていない生徒が38%と多くなってきています。多感な中学時代に様々な読書を通して、読解力や豊かな情緒面を成長させてほしいと思います。

また、携帯やスマホの扱いについては、学校でも外部講師に来ていただき講話をしていただいたり、集会でも注意喚起をしています。各ご家庭でもルールを決めていただくなど、生徒たちへのご指導をお願いいたします。



保護者のアンケートでは、まだまだ十分でないとご回答いただいた項目や、「あてはまらない」とご回答された保護者もあります。



これらの学校教育アンケートの結果より、東三国学校の良さや課題となる部分について、今後の教育活動に活かしていきたいと考えています。

学校の取り組みや指導が、保護者の方々から「よくあてはまる」と十分な評価が得られますように、今後も全教職員が一丸となり教育活動を推進していく所存です。これからも学校と家庭が手を携えてお子様の健やかな成長をはぐくんでいけますよう、ご家庭のご理解と温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。